



第4回 横浜グローバルMICEフォーラム

ビジネスイベントの未来に向けた対話



The 4th Yokohama Global MICE Forum - Dialog for the Future of the Business Events -



Save the date
12月13日(火)開催!

入国制限の緩和をうけ、国際会議を含めた本格的なビジネスイベントの再開が期待される今、第4回目となる横浜グローバルMICEフォーラムでは、改めてフェイス・トゥ・フェイスの集まりの意味を問い、ビジネスイベントが社会・地域に果たしうる役割とMICE業界の将来の展望について議論する「未来への対話」を試みます。
この2年半のコロナ禍に、ビジネスイベントに関わるステークホルダーたちの意識はどう変わったのか、サステナビリティ、ビジネスイベントがもたらす地域への様々なインパクト、レガシーなど、アフター・コロナのビジネスイベントに不可欠な要素となったトピックについて、主催者、サプライヤー、地域の関係者など、すべてのMICEパートナーとともにフェイス・トゥ・フェイスで掘り下げます。



フォーラム後は、ノース・ガーデンラウンジにてレセプションを開催します。
グラス片手に交流の輪を広げましょう。

本フォーラムは、パシフィコ横浜の「[感染防止ガイドライン](#)」に準拠して開催いたします。



Time	Programme
9:30-11:40	Outside the Box 1 日本丸メモリアルパーク内でのリーダーシップ体験プログラム ※20名限定募集
10:00-12:00	Outside the Box 2 日本丸メモリアルパーク内 横浜みなと博物館 観覧ほか Outside the Box ご参加の方は移動 ※昼食は各自お済ませください。
12:30-	受付 Registration
13:15-13:25	オープニング Opening
13:25-14:35	Session 1 ビジネスイベントの未来に向けた対話 - インTRODクシヨN <i>Dialogue for the Future of Business Events - Introduction</i> コロナ禍を経て、ビジネスイベントに関わるステークホルダーたちの意識はどう変わったのか、サステナビリティ、ビジネスイベントがもたらす地域への様々なインパクト、レガシーなど、アフター・コロナのビジネスイベントに不可欠な要素となったトピックについて語り合う「未来に向けた対話」。セッション1では、国内外のキーパーソンから事例を伺い、ディスカッションに入る前のウォームアップを行います。 <ul style="list-style-type: none"> ● 北村 喜文 教授 / Dr. Yoshifumi Kitamura 東北大学 電気通信研究所 教授・副所長 ● 塩見 麻子 氏 / Ms. Asako Shiomi 公益財団法人大阪観光局 MICE 推進部課長 ● アシュウィン・グナセケラン 氏 / Mr. Ashwin Gunasekaran 一般社団法人日本コンベンション協会 CEO
14:35-14:45	小休憩 Mini break
14:45-16:10	Session 2 ビジネスイベントの未来に向けた対話 - ラウンドテーブル <i>Dialogue for the Future of Business Events - Round table</i> セッション2では、テーマごとに分かれてディスカッションを行います。 co-hosted by JCMA  一般社団法人 日本コンベンション協会
1) 主催者ニーズに応えるソリューションとは？ <i>Organisers' Needs & Event Solutions</i> ※このセッションは日本語で行います コロナ禍で急速に進歩した、オンラインイベントの技術、ハイブリッド開催の経験、メタバースなどの新たな展望も広がるが、主催者のニーズと、サプライヤーのサービスは本当に合致しているのか？この2年半あまりの会議開催経験を共有し合い、会議フォーマットやテクノロジーの側面も含め、よりインクルーシブなイベントを実現するための“最適解”を模索する。 <ul style="list-style-type: none"> ● 山谷 泰賀 氏 / Dr. Taiga Yamaya 量子科学技術研究開発機構 量子医学研究所 先進核医学基盤研究部、次長 ● 皆川 幸代 氏 / Ms. Sachiyo Minakawa 株式会社メディプロデュース、プロジェクトマネージャー [Host] 田中 弘一 氏 / Mr. Hirokazu Tanaka 一般社団法人日本コンベンション協会 (JCMA)、代表理事補佐	
2) ビジネスイベントのゼロエミッションに向けて <i>Go Green with Business Events</i> ※このセッションは日本語で行います 待ちに待った対面のイベントの再開、しかし同時に私たちは、人が集まることによる環境負荷についても忘れることはできない。F2F のイベントを盛り上げつつも、いかに環境負荷を軽減できるのか、会議をよりサステナブルに開催するためにすべきことは何なのか、先進事例やアイデアを共有し合おう。 <ul style="list-style-type: none"> ● 桃井 謙祐 氏 / Mr. Kensuke Momoi 国土交通省観光庁参事官(MICE 担当) / 信州大学社会基盤研究所特任教授 ● 稲垣 恵 氏 / Ms. Megumi Inagaki 札幌コンベンションビューロー誘致戦略課長 ● 松井 純子 氏 / Ms. Junko Matsui 株式会社コングレ、営業企画部プロジェクトリーダー [Host] 西本 恵子 氏 / Ms. Keiko Nishimoto (一社)MICE 総研、上席研究員	
3) ビジネスイベントの地域へのインパクト <i>Impact of Business Events to the Local Community</i> ※このセッションは英語で行います(一部同時通訳あり) ビジネスイベントが開催地にもたらすのは、旅行消費だけではない！会議によって開発されるナレッジエコノミーや、それがもたらす地域へのイノベーション効果など、ビジネスイベントが、地域コミュニティに与える本質的なインパクトについて理解し、地域コミュニティとビジネスイベントとの未来的な関係について考える。 <ul style="list-style-type: none"> ● ワイキン・ウォン 氏 / Ms. Waikin Wong 国際会議協会 [ICCA] アジア・パシフィック事務局長 [Host] 村山 公美 / Hiromi Murayama パシフィコ横浜 誘致推進課 課長代理	
16:10-16:40	コーヒープレイク Coffee break
16:40-17:30	Session 3 ビジネスイベントが担う復興への道 <i>Build Back Better with Business Events</i> 入国制限も緩和され、今まさに本格的な国際会議の再開に向け動き出そうとしているが、新型コロナ対策のガイドライン策定や入国制限とその緩和をめぐるってはどのような攻防があったのか、国際的往來の停止はビジネスイベント業界のみならず経済界にどのような影響を与えたのか。日本の状況と海外のビジネスイベント再開までの歩みを振り返る。 <ul style="list-style-type: none"> ● 正木 義久氏 / Mr. Yoshihisa Masaki (一社)日本経済団体連合会、ソーシャル・コミュニケーション本部長 ● マルタ・ゴメス 氏 / Ms. Marta Gomes Viparis セールス&マーケティング副本部長 / ICCA 会長
17:30-17:35	クロージング Closing
17:35-17:45	移動 Proceed to the reception venue
17:45-19:00	横浜レセプション Yokohama reception

**北村 喜文 教授 / Dr. Yoshifumi Kitamura 東北大学 電気通信研究所 教授・副所長**

東北大学 電気通信研究所 教授、博士(工学)。1987年大阪大学大学院基礎工学研究科博士前期課程修了。同年キヤノン株式会社、1992年ATR 通信システム研究所、1997年大阪大学大学院工学研究科/情報科学研究科 助教授/准教授。2010年より現職。2018年より副所長。ヒューマン・コンピュータ・インタラクション、バーチャルリアリティに関する研究に従事。国際会議IEEE VR、3DUI、JVRC、ICAT、EGVE、ACE、ACM VRST、ITS/ISS、SIGGRAPH Asia、CHI 等でいろいろな役割を務めてきた。例えばSIGGRAPH Asia 2015 Conference Chair、CHI 2021 General Chair等。日本政府観光局のMICE アンバサダーにも認定されている。

**塩見 麻子 氏 / Ms. Asako Shiomi 公益財団法人大阪観光局 MICE推進部 課長**

大阪観光局の前身である大阪観光協会に入職後、レジャー部門を担当し、その後MICE担当となるMICE推進部へ異動後、国際会議誘致から海外企業インセンティブツアー誘致、ならびに支援を担当MICEの誘致・支援活動は地元ステークホルダーとの関係が重要と考え「大阪MICEビジネス・アライアンス」の立ち上げにたずさわり、企業だけではなく、市民へのMICEの理解を浸透させるために活動2025年大阪・関西万博を控え、MICE業界でのSDGsへの取り組みを促進させるため、「SDGs for MICE評価制度」を立ち上げ、関係者にむけた普及活動をおこなっている。

**アシュウィン・グナセケラン氏 / Mr. Ashwin Gunasekeran ^アナコバ^ンシヨ^ン&I^ンビ^シヨ^ンビ^ユー^ロCEO**

ビジネスイベント産業の発展・強化を目的に設立されたマレーシア北部の州のコンベンション・ビューローを代表する存在であるPCEBのCEO。スイスのホスピタリティ専門大学IMI(International Management Institute)にて国際観光学の修士号を取得後、ペナン州観光局に7年間勤務。国際的な専門知識と15年以上にわたる豊富な業界経験をもつ、チームワークを重視するリーダーとして、観光、ホスピタリティ・マネジメント、収益分析、イールド・マネジメント、ターンアラウンド戦略、事業開発、ビジネス・ツーリズムにおける知見を活かしている。アシュウィンは、夢想家であり、リーダーであり、ビジネスイベント仲間たちの絆を深めることで、より大きな成功を収められることを信じる「コラボレーションの力」の信奉者である。

**山谷 泰賀 氏 / Dr. Taiga Yamaya**

量子科学技術研究開発機構 量子医科学研究所 先進核医学基盤研究部、次長

がんや脳の早期診断に活躍する陽電子断層撮像法(PET)の次世代装置の研究開発で世界をリード。千葉大学、横浜国立大学、東北大学の客員教授も務める。初代MICE誘致アンバサダーとして、原子核物理と医用イメージング応用のメイン学会であるIEEE Nuclear Science Symposium and Medical Imaging Conferenceの2021年大会の日本誘致に成功。同大会は完全バーチャルを余儀なくされたが、2025年に当初プラン通りパシフィコ横浜での開催を予定している。

**皆川 幸代 氏 / Ms. Sachiyo Minakawa**

株式会社メディプロデュース、プロジェクトマネージャー / JCMA国際交流推進委員

2004年日本コンベンションサービス(株)に入社、メディカルカンパニーにて国際・国内医学会の企画運営に従事する。2009年(株)メディプロデュースに入社。PCOとして会議運営を中心に、国際会議の誘致、学会事務局運営、記者会見等の業務に携わる。2019年東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会国際局に入局。開閉会式プロトコールチームのシニアマネージャーとして、各国の王室・国家元首、大臣、IOC委員等、VVIP・役員約1万人に対し、輸送サービス、VIP動線管理、配席管理、ラウンジ運営など、開閉会式時におけるVIP接遇オペレーション計画に携わった。運営の総管理者として多国籍職員、ボランティア150名を超えるスタッフと共に、開閉会式の運営を支えた。

**田中 弘一 氏 / Mr. Hirokazu Tanaka**

一般社団法人日本コンベンション協会(JCMA)、代表理事補佐 / 株式会社コングレ、執行役員 営業企画部長

コングレ入社以来、MICEの企画・運営事業に携わり、政府主催の首脳・閣僚会合、各種の学協会系国際会議、企業ミーティング等を担当。現職においては、スポーツビジネスや展示会を手掛ける傍ら、MICE業界外へのネットワーク拡大に努め、新規事業、新規商材の開発に携わる。昨年まで、一般社団法人日本コンベンション協会事務局長を兼務。現在は、代表理事補佐として協会活動に関わる。コロナ禍を受け、MICE再開へ向けた「新型コロナウイルス感染症禍におけるMICE開催のためのガイドライン」の策定も担当。

**桃井 謙祐 氏 / Mr. Kensuke Momoi**

国土交通省観光庁参事官(MICE 担当) / 信州大学社会基盤研究所特任教授

通商産業省(現:経済産業省)入省後、エネルギー政策、地球温暖化対策、対日投資促進、中小企業政策、地域経済産業政策、経済統計分析等に携わる。途中、米国留学、長崎大学経済学部准教授、信州大学経済学部教授。地域ブランディングや観光、地域産業振興等に関する研究に従事。現在は観光庁にて MICE の誘致開催の推進や2025年大阪・関西万博に向けた取組の検討・調整に携わるほか、これまでワーケーション及びブレイジャーの推進にも従事。信州大学社会基盤研究所特任教授を兼職。

**稲垣 恵 氏 / Ms. Megumi Inagaki 札幌コンベンションビューロー誘致戦略課長**

PCOとして国際会議の運営に約20年従事した後、2017年から札幌コンベンションビューローで国際会議の誘致・開催支援、戦略策定等に携わる。主催者と地域の学術研究や産業をつなぎ、会議の開催効果を高める機会を探るとともに、日本から唯一の加盟都市であるGDS-Movementを担当、ビジネスイベントを通じた持続可能な都市の実現に取り組んでいる。





松井 純子 氏 / Ms. Junko Matsui 株式会社コングレ、営業企画部プロジェクトリーダー
主として社内横断的な企画に携わる。JCMA((一社)日本コンベンション協会)事務局に従事した経験も活かし、2022年6月GDS日本事務局として始動、GDS-IndexをMICE推進都市へ広めるべく活動中。



西本 恵子 氏 / Ms. Keiko Nishimoto 一般社団法人MICE総研(コングレグループ)上席研究員
約20年にわたる会議運営会社(PCO)での実務経験を経て、MICEの価値創造に関する研究により博士号(経営科学/京都大学)を取得。2023年4月より立命館大学教授としてMICE関連科目を担当する。
2016年より国際会議協会(ICCA)アジアパシフィック部会担当理事、2020年より国際認証制度ICCASKills国際アカデミア委員。



ワイキン・ウォン 氏 / Ms. Waikin Wong 国際会議協会 [ICCA] アジア・パシフィック事務局長
医療コミュニケーション、ミーティング、デスティネーション・マーケティング/マネジメントの分野で豊富なキャリアを持つ。クアラルンプール、香港、台北や上海などの都市をベースに、アジア・パシフィック地域において約20年にわたりミーティング業界に携わる。大手製薬企業や、国際・国内の医療分野のアソシエーションを担当するとともに、主要なオピニオンリーダー、政府機関、業界の専門家と密接に連携をするなど、協会運営にも豊富な経験を持つ。また、誘致や会議運営、教育プログラムにおける効果的なコミュニケーション戦略構築において、豊富な管理経験を持つとともに、会議業界やアソシエーションにおける若手育成に情熱を注いでいる。



マルタ・ゴメス 氏 / Ms. Marta Gomes Viparisセールス&マーケティング副本部長 / ICCA会長
20年近く会議業界に携わり、研究者や科学者、イベント・マネージャー、地域のパートナーとともに、世界で最も人気のある学協会ミーティングの開催地の一つであるパリに国際会議を誘致してきた。パリ地域の10会場で年間1,000件近いイベントを主催するViparisの営業とビジネス開発を担当している。ポルトガルで育ち、英国で学び、現在はフランスに住むヨーロッパ市民でもある。現在、ICCA会長。国際協力、イノベーション、イベント主催者とのコラボレーション、そして教育は、ビジネスイベント業界の明るい未来に貢献する重要なファクターである。



正木 義久 氏 / Mr. Yoshihisa Masaki
一般社団法人日本経済団体連合会(経団連)、ソーシャル・コミュニケーション本部長
経団連総務本部長・管理本部長、労働政策本部長等を経て、2020年4月より経団連新型コロナウイルス会議の事務局であるソーシャル・コミュニケーション本部に着任。2013年に社会保険労務士登録(2015年より特定社会保険労務士)。2022年キャリアコンサルタント登録。



村山 公美 氏 / Ms. Hiromi Murayama, CMP, DES パシフィコ横浜 誘致推進課 課長代理
2015年に株式会社横浜国際平和会議場(パシフィコ横浜)に入社。会議運営サポート業務を経験の後、2016年に誘致推進課に配属となり、以来、国内および国際会議の誘致、および会場プロモーション業務に携わる。2020年12月開催の第2回ICCA AP Summit 2020(国際会議協会 アジアパシフィック部会サミット)推進委員、2022年12月に4回目の開催となる横浜グローバルMICEフォーラムの企画・運営など。日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー(JCCB)企画委員会・副委員長および同タスクフォース・リーダー。

Forum supporters



Forum partners



「YOKOHAMA MICE SHOWCASE 2023」

By 横浜観光コンベンション・ビューロー

モニターツアーや、最新のコンテンツプレゼンテーション、商談会、交流会を通じて「MICE 都市・横浜」の魅力を伝えるショーケースが、2023年2月22日(水)にパシフィコ横浜ノースにて開催。



パシフィコ横浜ノース

みなとみらい線 みなとみらい駅 2番出口より徒歩5分

JR横浜駅東口より連節バスベイサイドブルーで約17分
🚗 パシフィコ横浜ノース

羽田空港から直通リムジンで約45分
🚗 ザ・カハラ・ホテル&リゾート横浜

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-2



アクセスマップ ▲

